

新公立病院改革プラン

小美玉市
病院事業経営改革プラン
資料編

平成29年6月
茨城県小美玉市

目次

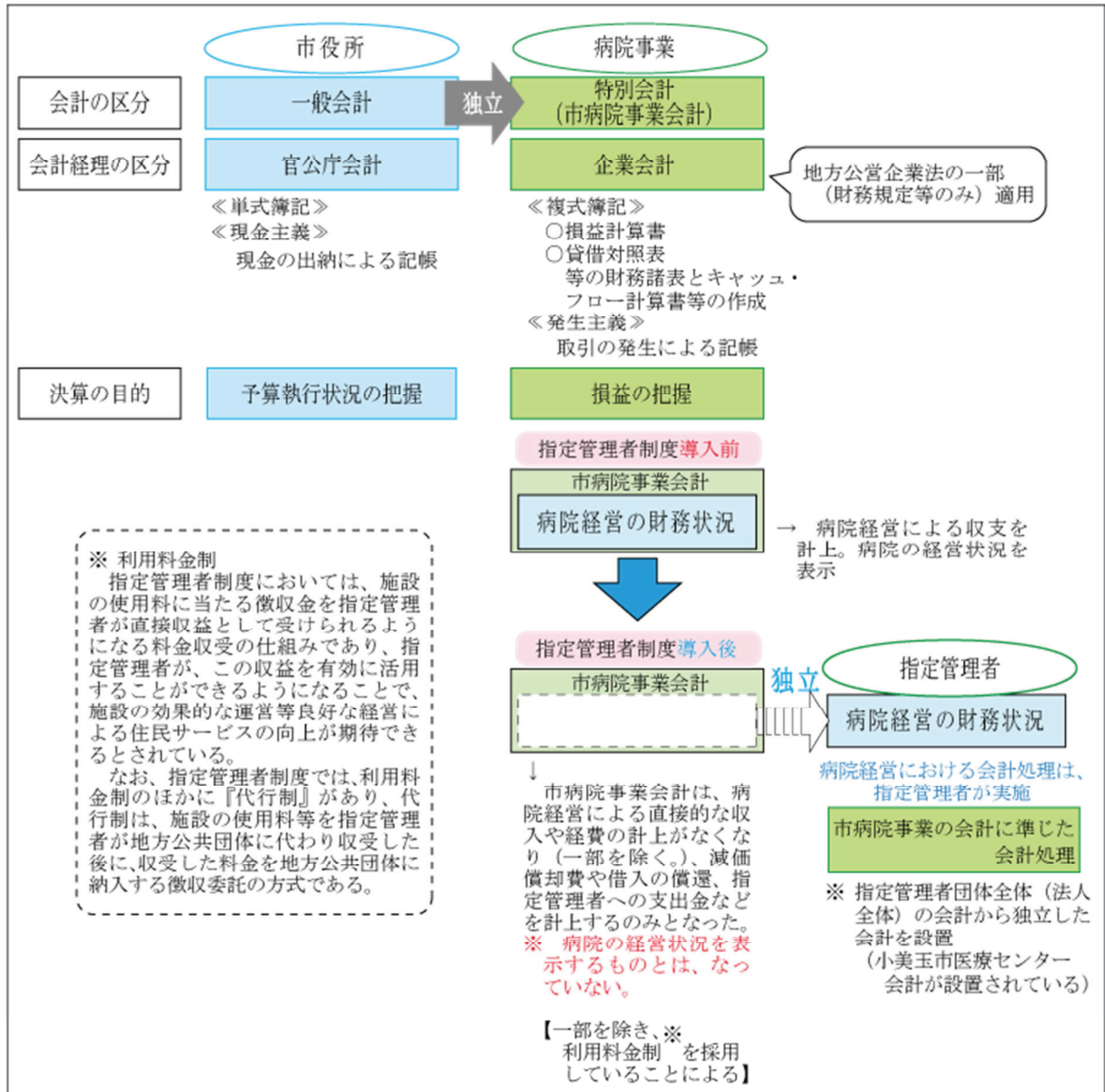
| | | |
|-------------------------------|---|----|
| 1. 市病院事業会計 | / | 1 |
| 2. 医療機関の状況 | / | 5 |
| 3. 市民の疾病別受診動向 | / | 9 |
| 4. 医師の充足状況 | / | 13 |
| 5. 小美玉市医療センター建物等の状況 | / | 16 |
| 6. 経営移譲の先進事例 | / | 29 |
| 7. 小美玉市病院事業運営評価委員会による意見等 | / | 30 |
| 8. 小美玉市医療センター管理運営協議会における検討 | / | 32 |
| 9. 小美玉市議会提言書 | / | 34 |
| 《別紙1》 小美玉市内及び隣接市町内医療機関 | / | 36 |
| 《別紙2》 小美玉市医療センターから車で約30分圏医療機関 | / | 42 |
| 《別紙3》 受療状況 | / | 48 |
| 《別紙4》 疾病別大分類別人数 | / | 54 |
| 《別紙5》 主傷病患者数、受診地別 | / | 58 |
| 《別紙6》 主傷病受療施設所在地別受診自足率、依存率 | / | 62 |
| 補足 | / | 66 |
| 国による公立病院改革に関する通知 | / | 68 |

1. 市病院事業会計

市病院事業会計では、小美玉市医療センターにおいて発生する収支の計上がなく、この収支は、指定管理者において処理が行われています。この会計の仕組みは、指定管理者制度の利用料金制によるものとなっています。

§ 1 会計の仕組み

市役所には、市役所全体の会計がありますが、病院事業を含む地方公営企業法の適用となっている事業の会計は、市役所全体の会計から独立しています。



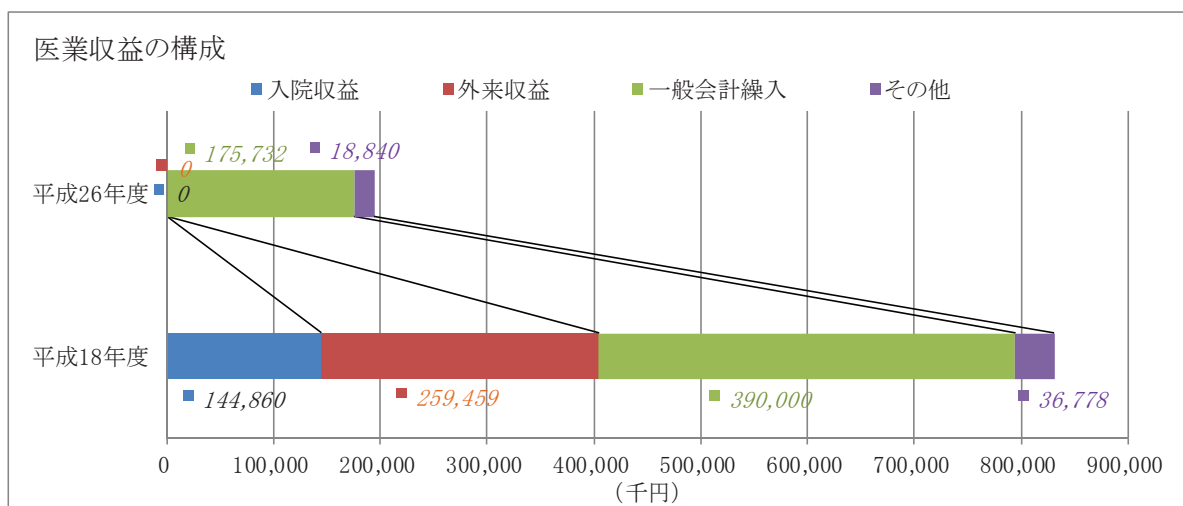
また、市病院事業が設置する小美玉市医療センターの直接的な経営に関する会計は、指定管理者により管理されています。

§ 2 市病院事業会計の科目構成

次の〔図1〕と〔図2〕は、市病院事業会計の内容を確認するため、指定管理者制度導入前と指定管理者制度導入後の科目構成を比較しています。

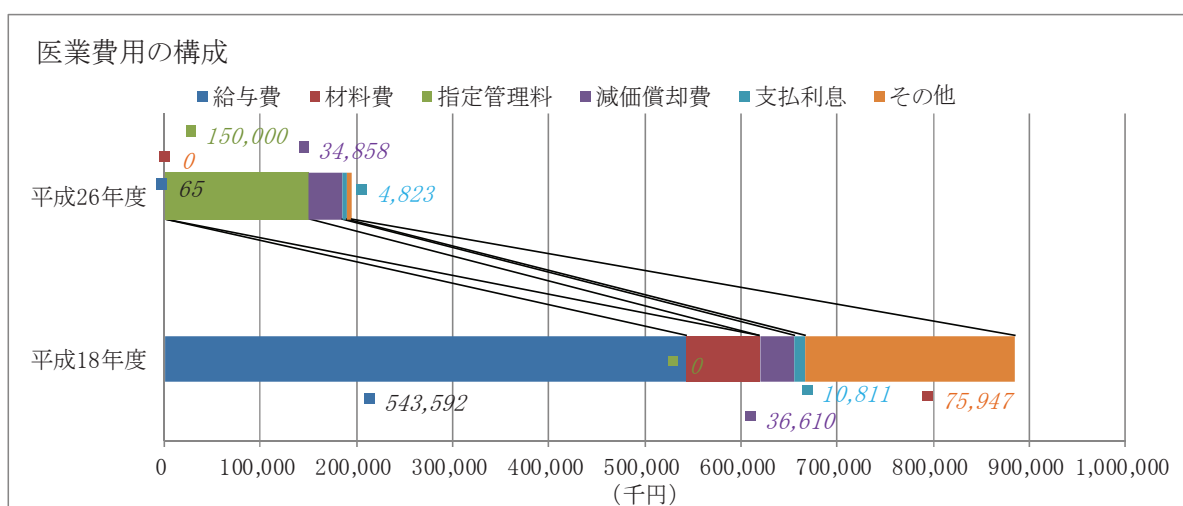
〔図1〕

【平成26年度（現在）と平成18年度（指定管理者制度導入前）との比較】



※ 〔図1〕の平成18年度は、病院事業が市直営による運営であったため、本業による『入院収益』及び『外来収益』の計上があり、医業収益の約半分を占めている状況でありましたが、指定管理者による運営となっている平成26年度は、市病院事業会計への本業によるこれらの収益計上がなくなり、医業収益のほとんどは、一般会計からの補助金等の計上を表す『一般会計繰入』となっています。

〔図2〕



※ 〔図2〕の平成18年度では、病院事業が市直営であったため、病院のスタッフは、小美玉市の職員であり、このことによる『給与費』の計上、そして、運営に

必要な『材料費』（診療資材費や薬剤費）を含めた計上が医業費用の約3分の2を占め、また、『その他』（非常勤の医師への謝金等）の割合も高い状況となっています。

一方、平成26年度は、病院スタッフの雇用を指定管理者が行うこととなり、また、必要な資材等の調達も指定管理者が実施するため、市病院事業会計においては、これらの計上がなくなりましたが、指定管理者へ交付する『指定管理料』の計上が新たに発生しています。

§ 3 企業債等の状況

□ 企業債

※ 市病院事業の建設改良費（設備投資）等に充てた借入金の額。

[表 1]

企業債等借入及び償還状況(昭和45年度～平成26年度現在) (単位:千円)

| 目的 | 退職手当 | 改修工事 | 改修工事 | X線テレビ | スプリンクラー | X線テレビ | CT | |
|-------|---------|---------|--------|--------|---------|--------|--------|--------|
| 借入年度 | 平成19年度 | 平成19年度 | 平成19年度 | 平成14年度 | 平成7年度 | 平成4年度 | 昭和62年度 | |
| 償還満了 | 平成23年度 | 平成47年度 | 平成49年度 | 平成19年度 | 平成17年度 | 平成9年度 | 平成5年度 | |
| 借入額 | 121,500 | 61,900 | 61,900 | 25,000 | 92,000 | 16,600 | 27,000 | |
| 償還額 | 元金 | 121,500 | 4,281 | 3,851 | 25,000 | 92,000 | 16,600 | 27,000 |
| | 利子 | 2,704 | 9,009 | 8,959 | 730 | 19,917 | 2,416 | 3,661 |
| 償還額総額 | 124,204 | 13,290 | 12,810 | 25,730 | 111,917 | 19,016 | 30,661 | |

| 目的 | 胸部X線・血ガス分析 | 本館改修工事 | 新館増築工事 | X線テレビ | UCG | 病院改築事業(第2期) | 病院改築事業(第1期) | 合計 | |
|-------|------------|---------|---------|---------|--------|-------------|-------------|-----------|---------|
| 借入年度 | 昭和61年度 | 昭和61年度 | 昭和60年度 | 昭和59年度 | 昭和57年度 | 昭和46年度 | 昭和45年度 | | |
| 償還満了 | 平成3年度 | 平成28年度 | 平成27年度 | 平成2年度 | 平成4年度 | 平成7年度 | 平成7年度 | | |
| 借入額 | 17,000 | 159,300 | 100,000 | 15,000 | 4,300 | 14,000 | 43,000 | 741,500 | |
| 償還額 | 元金 | 17,000 | 137,798 | 92,367 | 15,000 | 4,300 | 14,000 | 43,000 | 596,697 |
| | 利子 | 2,017 | 167,172 | 131,036 | 3,300 | 1,482 | 13,773 | 44,768 | 408,927 |
| 償還額総額 | 19,017 | 304,970 | 223,403 | 18,300 | 5,782 | 27,773 | 87,768 | 1,005,624 | |

※ [表 1]は、平成 26 年度までの借入状況を示しています。

平成 26 年度現在では、約 7 億 4 千万円の借入れがあり、これまで約 10 億円の返済を行っています。

§ 4 建設改良等補填財源

□ 建設改良等補填財源

※ 建設改良等の設備投資に充てることのできる積立金。

(1) 積立金

市病院事業会計における積立金は、次のとおりです。

25,098 千円(平成 26 年度決算における任意積立金計上額)

(2) 損益勘定留保資金（内部留保資金）

市病院事業会計において管理する内部留保資金は、次のとおりです。

45,048 千円(平成 26 年度決算時損益勘定留保資金残高)

○損益勘定留保資金とは・・・

地方公営企業会計経理においては、現金支出を伴わない費用の計上分を損益勘定留保資金として管理しています。当該年度において計上する額を『当年度分損益勘定留保資金』、それ以前の計上額から処分による残高が『過年度分損益勘定留保資金』となります。

なお、現金支出を伴わない費用の計上とは、『減価償却費』や固定資産の処分による『資産減耗費』等となります。

一方、現金収入を伴わない収益の計上については、損益勘定留保資金の管理において「マイナス」の計上となります。

また、損益勘定留保資金は、原則、建設改良等の設備投資の補填財源としての使用（処分）が可能となっているため、将来における設備投資等への財源確保に役立つものとなります。

2. 医療機関の状況

市内では、[表2] のとおりの診療を受けることができます。

なお、小美玉市医療センターは、市内の救急医療を担うとともに、眼科及び耳鼻咽喉科にも対応しています。

§ 1 市内の医療機関

[表2]

市内医療機関診療科目設置等の状況（平成26年4月1日現在）

※（小美玉市医療センターを除く。〔 〕内の値は、小美玉市医療センターを含めた上で、増加となる数値。）

| | | | |
|-------------|------|------|-------|
| 病院 | (施設) | 4 | [5] |
| 診療所 | (施設) | 12 | |
| 病床数 (床) | 一般 | 98 | [178] |
| | 療養 | 174 | |
| | 結核 | 0 | |
| | 精神 | 322 | |
| | 合計 | 594 | |
| 救急告示 | (施設) | 1 | [2] |
| 主な診療科目別設置状況 | | (施設) | |
| 内科 | | 13 | [14] |
| 呼吸器科 | | 2 | [3] |
| 循環器科 | | 3 | |
| 小児科 | | 7 | |
| 精神科 | | 2 | [3] |
| 外科 | | 5 | |
| 整形外科 | | 5 | [6] |
| 脳神経外科 | | 2 | [3] |
| 小児外科 | | 0 | |
| 産婦人科 | | 1 | |
| 眼科 | | 0 | [1] |
| 耳鼻咽喉科 | | 0 | [1] |
| 皮膚科 | | 5 | |
| 泌尿器科 | | 3 | |
| リハビリ | | 5 | [6] |

§ 2 近隣の医療機関を含めた状況

小美玉市は、北側から北東側までに笠間市、茨城町、東側に鉾田市、行方市、そして西側が石岡市と隣接しています。

次の〔表3〕では、市内及び小美玉市に隣接する市町内の医療機関の状況を表しており、〔表4〕市内及び近隣の医療機関を含めた状況を表しています。

〔表3〕

市内及び隣接市町内の医療機関診療科目設置等の状況（平成26年4月1日現在）

※（小美玉市医療センターを除く。〔 〕内の値は、小美玉市医療センターを含めた上で、増加となる数値。）

| | | | |
|-------------|------|-------|---------|
| 病院 | (施設) | 25 | 〔26〕 |
| 診療所 | (施設) | 103 | |
| 病床数 (床) | 一般 | 2,181 | 〔2,261〕 |
| | 療養 | 582 | |
| | 結核 | 25 | |
| | 精神 | 1,785 | |
| | 合計 | 4,573 | |
| 救急告示 | (施設) | 12 | 〔13〕 |
| 主な診療科目別設置状況 | | (施設) | |
| 内科 | | 107 | 〔108〕 |
| 呼吸器科 | | 15 | 〔16〕 |
| 循環器科 | | 23 | |
| 小児科 | | 49 | |
| 精神科 | | 10 | 〔11〕 |
| 外科 | | 49 | |
| 整形外科 | | 40 | 〔41〕 |
| 脳神経外科 | | 12 | 〔13〕 |
| 小児外科 | | 2 | |
| 産婦人科 | | 4 | |
| 眼科 | | 39 | 〔40〕 |
| 耳鼻咽喉科 | | 11 | 〔12〕 |
| 皮膚科 | | 41 | |
| 泌尿器科 | | 21 | |
| リハビリ | | 33 | 〔34〕 |

[表 4]

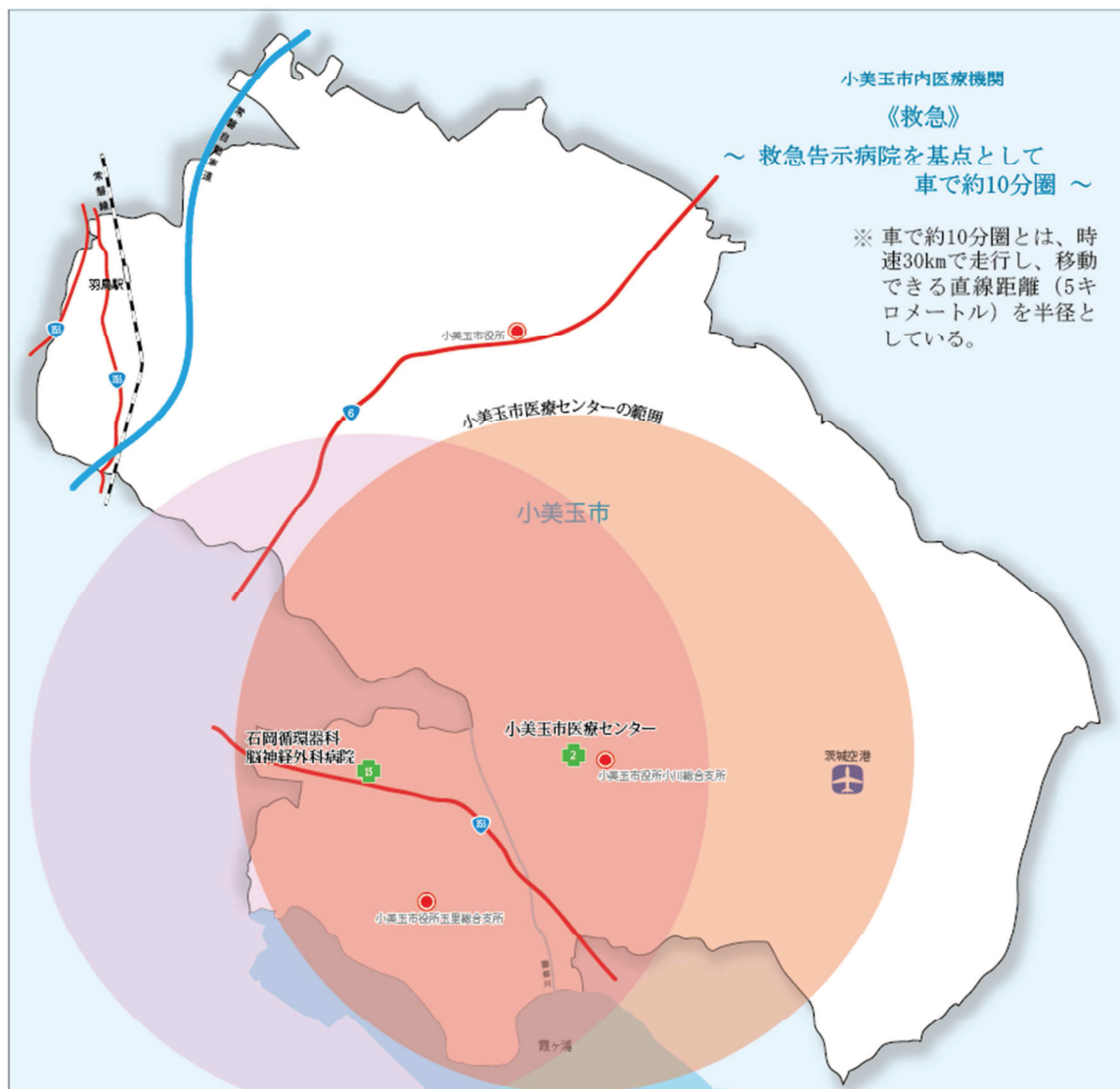
小美玉市医療センターを基点として、車で約 30 分圏医療機関診療科目設置等の状況（平成 26 年 4 月 1 日現在）

※（小美玉市医療センターを除く。〔 〕内の値は、小美玉市医療センターを含めた上で、増加となる数値。）

| | | | |
|-------------|------|--------|----------|
| 病院 | (施設) | 16 | [17] |
| 診療所 | (施設) | 77 | |
| 病床数 (床) | 一般 | 980 | [1, 060] |
| | 療養 | 569 | |
| | 結核 | 0 | |
| | 精神 | 810 | |
| | 合計 | 2, 359 | |
| 救急告示 | (施設) | 10 | [11] |
| 主な診療科目別設置状況 | | (施設) | |
| 内科 | | 80 | [81] |
| 呼吸器科 | | 8 | [9] |
| 循環器科 | | 10 | |
| 小児科 | | 39 | |
| 精神科 | | 3 | [4] |
| 外科 | | 37 | |
| 整形外科 | | 28 | [29] |
| 脳神経外科 | | 10 | [11] |
| 小児外科 | | 1 | |
| 産婦人科 | | 2 | |
| 眼科 | | 12 | [13] |
| 耳鼻咽喉科 | | 10 | [11] |
| 皮膚科 | | 27 | |
| 泌尿器科 | | 15 | |
| リハビリ | | 28 | [29] |

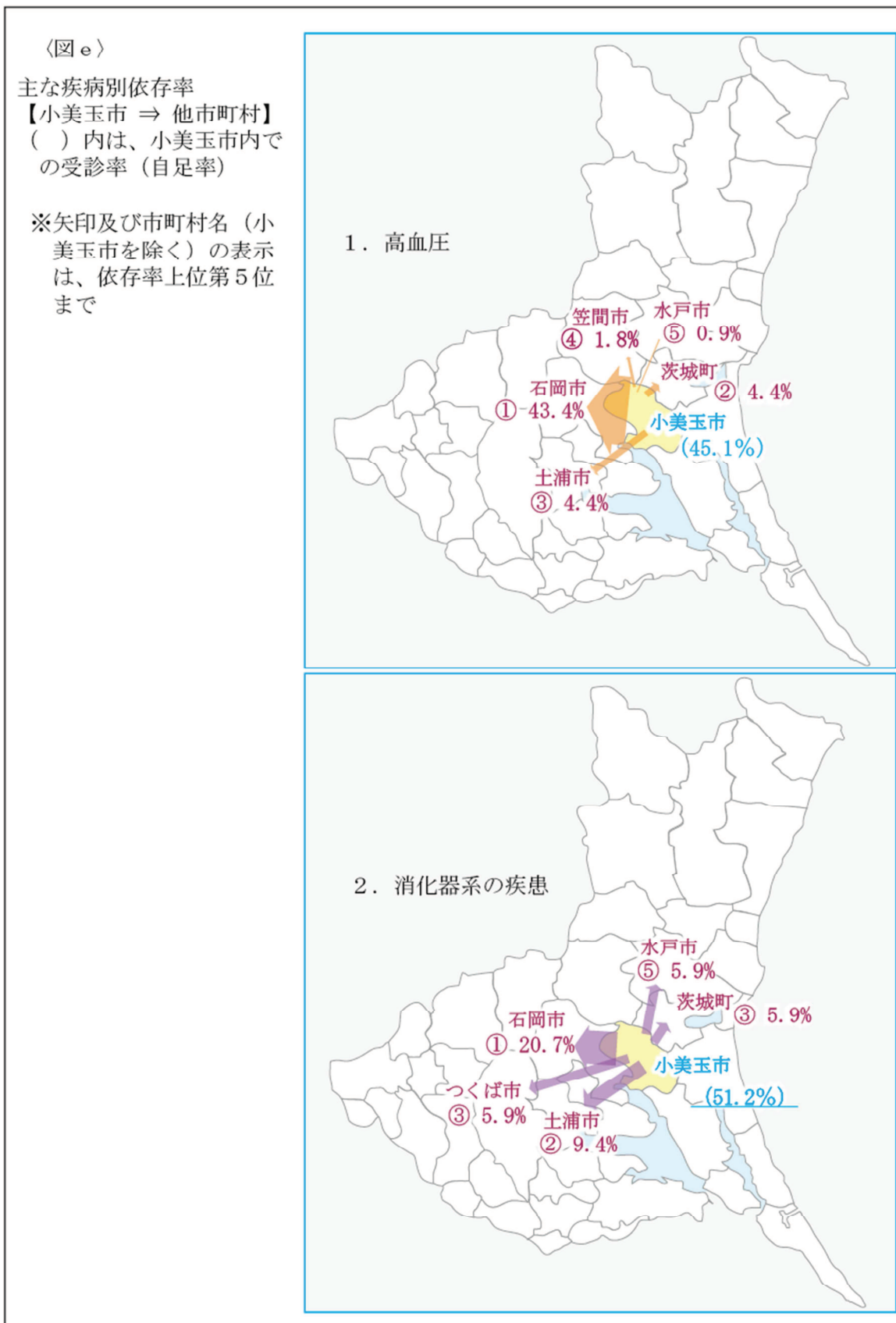
※ [表 2] から [表 4] までは、《別紙 1》及び《別紙 2》を基に作成しています。

〈参考1〉

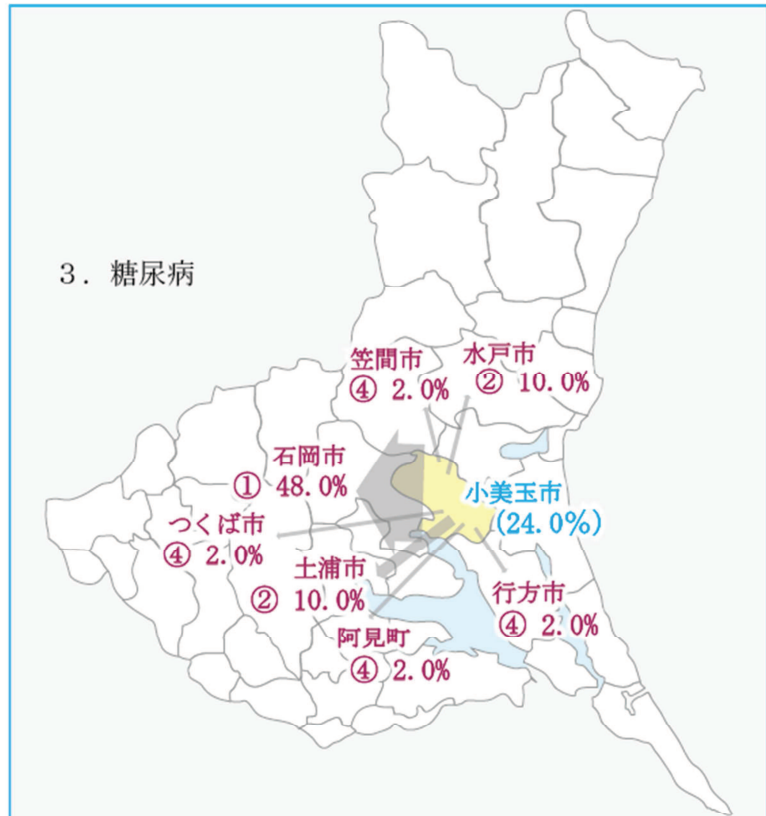


3. 市民の疾病別受診動向

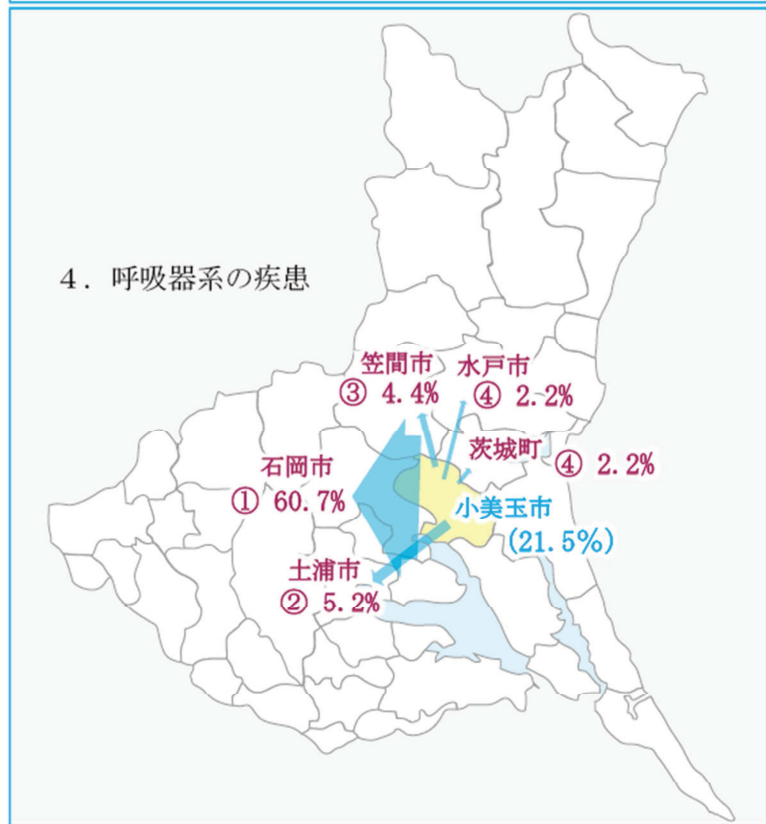
次の図は、主な疾病別に市民の医療機関受診動向を表しています。



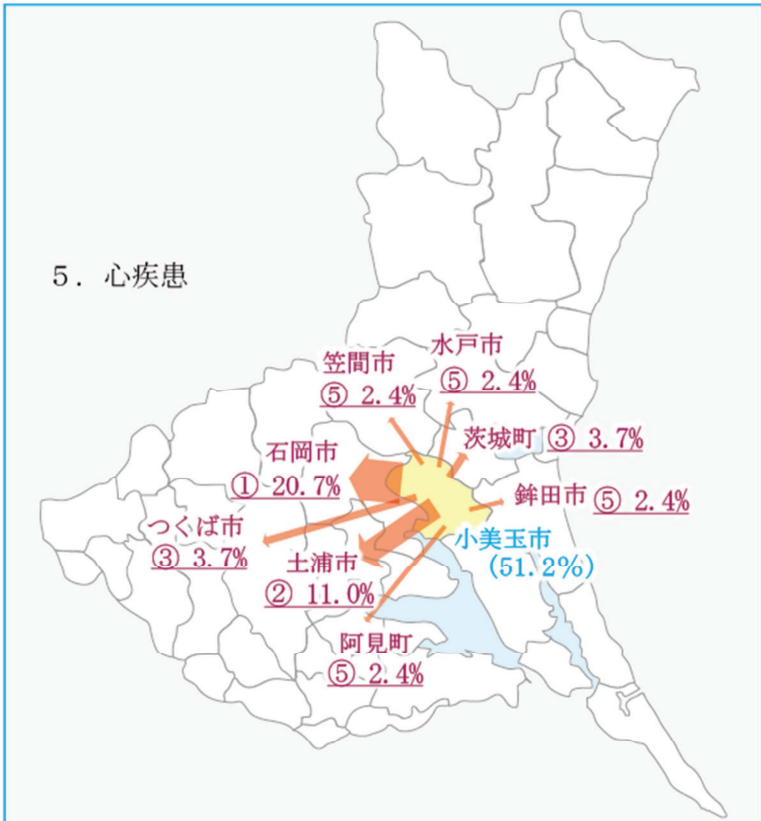
3. 糖尿病



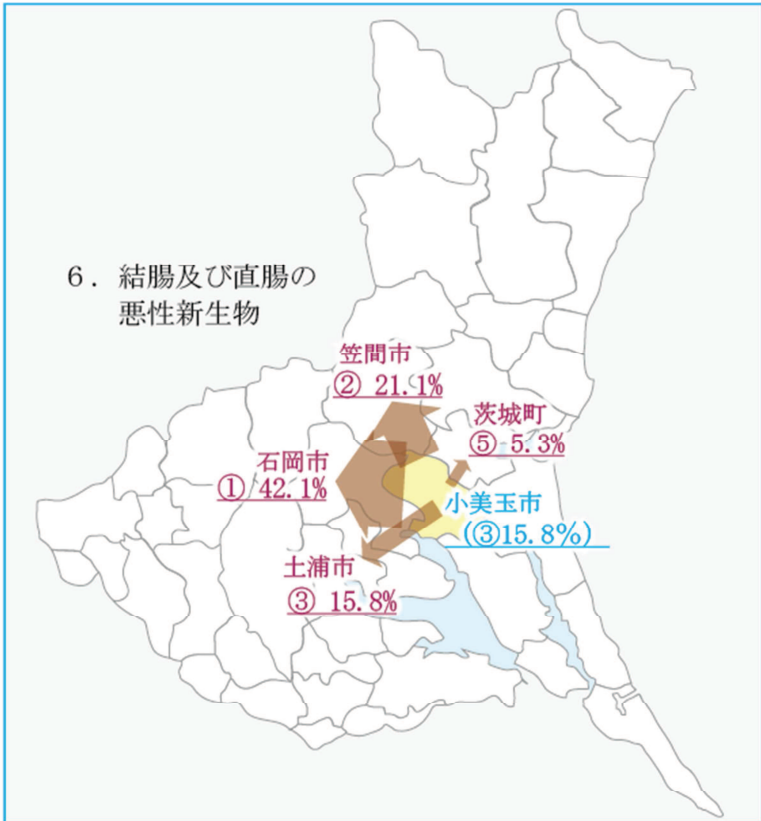
4. 呼吸器系の疾患



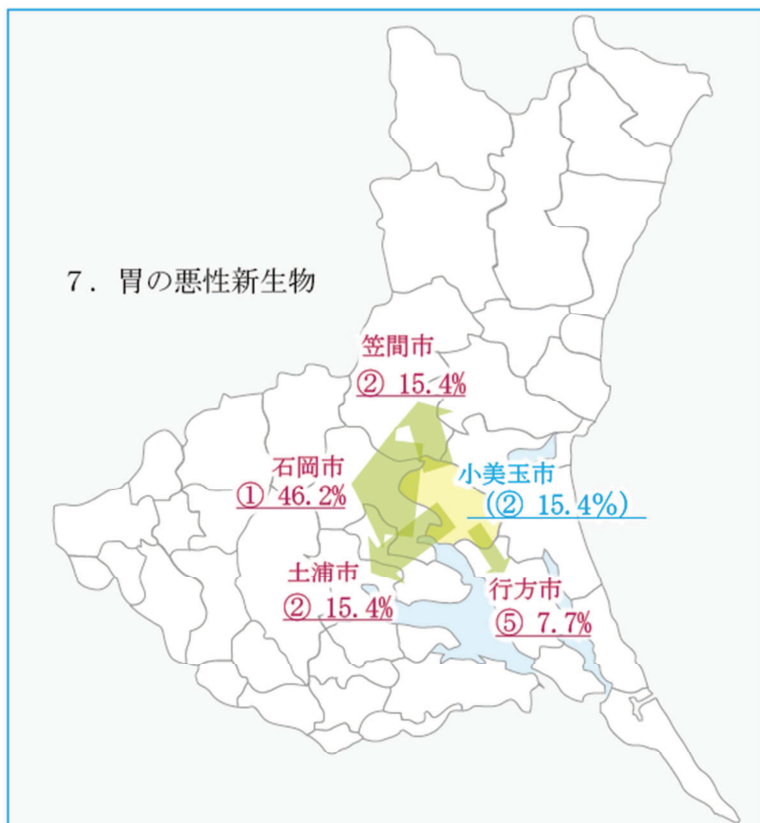
5. 心疾患



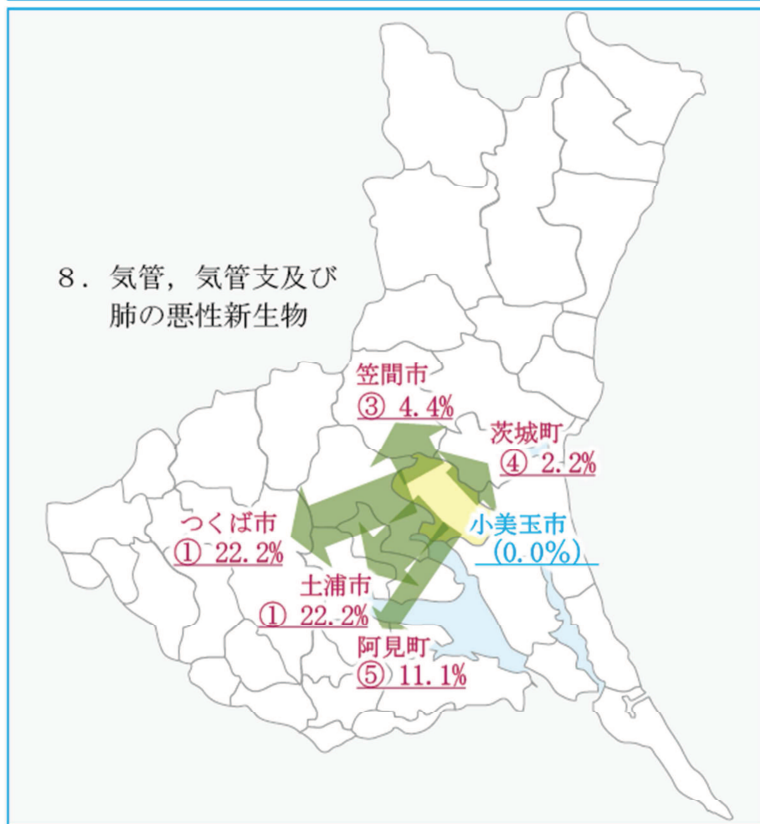
6. 結腸及び直腸の悪性新生物



7. 胃の悪性新生物



8. 気管、気管支及び肺の悪性新生物



※ 〈図 e〉 は、《別紙 3》及び《別紙 6》により作成しています。